

| | | | |
|---|------------------------|------|------------------|
| 富士市立高等学校 学校運営協議会 | | 第10回 | 会議要旨 (平成28年度) |
| 開催日 平成28年6月15日 水曜日 開会 18時30分 閉会 20時20分 | 会議場 富士市立高等学校 2階 会議室 | | |
| 出席委員 上柳 正仁 遠藤 陽子 塩田 真吾 柴田 怜奈 杉山 荘一 中川加代子 畑 隆 野村 浩美 山田 雅彦 吉村 孝夫 岩田 享 秋山 道博 石村 俊樹 植野 秀樹 | | | |
| 開会 | | | |
| 委嘱状・辞令書交付及び新任委員自己紹介 | | | |
| ○教育長あいさつ ・皆さま方には大変ご尽力をいただき、心よりお礼を申し上げたい。 ・市立の高等学校なので、地域の方々と一体になって学校をつくっていく。こういう意味で学校運営協議会というものがあるかと思っている。ぜひ皆さま方のご意見を学校経営に反映をしていけたらと思っている。 ・国も、「地域とともにある学校」ということで、改革を推し進めている。本市の小・中学校においては、富士川第二小学校で学校運営協議会を立ち上げて、現在2年目を迎えている。 ・昨年度は特に、広報公聴についてご意見をいただいたと伺っている。これから校長がラジオに出演したり、中学校に写真入りの、本校の生徒の状況等を載せたパンフレットを分けたり、皆さま方のご意見も反映させていただいている。 ・よりすばらしい市立高校になるよう、今年度もご尽力をいただけたらと思っている。忌憚のないご意見をいただき、学校運営に参画していただけたらと思っている。 | | | |
| 副会長の指名 ・会長より副会長を指名 | | | |
| ○会長あいさつ ・富士市立高校のこれまでの教育が全国的にも評価され、昨年度、文部科学大臣表彰を受賞したと、前回の協議会で報告があった。私も、この報告やいろいろな説明を聞いて非常にうれしく思った。こちらで取り組まれている究タイム、市役所プランというものが、全国的にも高い評価を得たということだと思う。この教育を、これから一層実りのあるものとしていくために、この運営協議会も支援していきたいと思うので、委員の皆さまのご協力をお願いしたい。 | | | |

議事の概要

○学校からの報告

◇第3期生の進路結果について

- ・ 四年制大学進学率が 36%になり、2期生と比べると5%減っている。専門学校に進学者が、30%から35%に増えている。
- ・ 全体の特徴としては、看護専門学校の希望者が依然として多い。
- ・ 就職については非常に多くの求人をいただき、生徒も一生懸命がんばったので、100%内定をいただき、就職することができた。

◇学校生活について

- ・ 生徒は、授業ならびに全員加入である部活動に力を注いでいる。先日、文化祭があり、生徒は非常に前向きに取組み、来場者についても初めて1000人を超えた。

◇生徒の様子について

- ・ 昨年度のカウンセリング室の利用状況について、のべ人数では179名の生徒が利用した。月別の利用者数は、例年に比べると増えている。
- ・ 特別支援に関しては、個別の支援計画を立て、特別支援委員会を開き支援を継続している。病理が感じられる生徒に関しては、専門機関と連携をとっている。
- ・ 本校はカウンセラーが週2回来ていて、比較的早めの対応ができていないかと思う。昨年度は、生徒だけでなく保護者の相談もかなり件数があった。
- ・ 特別支援の生徒に関しては、情報をうまく中学校からもいただいて、上手につなげていけたらいいかと思う。
- ・ 真面目で悩みを抱え込んでしまい、誰にも言えない生徒が増えているような気がする。悩みを抱えている生徒に早めに気付いて声かけをし、相談しやすい雰囲気や、教員間の情報交換が重要ではないかと思っている。

◇部活動の結果と広報活動の取組状況の報告

- ・ 男子テニス部とサッカー部がどちらも初めてのベスト8ということで、大変活躍をしてくれた。東海大会への進出は、柔道部の78キロ超級の生徒と、女子の団体。陸上部はかなりの数の生徒が東海大会に出場する。チアリーディング部は、全国高校ダンスドリル選手権のミリタリー部門で全国大会に出場することになった。吹奏楽部はロゼシアターにおいて定期演奏会が開かれる予定。
- ・ 広報活動について今年度何点か取組をしている。1点目は、今年度の4月から、毎月最終週の水曜日に、FMラジオにおいて本校の広報活動を行っている。
- ・ 2点目は「出身中学ごとに合格体験記」ということで、今年の3月の卒業生の顔写真入りで、どこに進学したか、高校生活はこんな感じだったという掲示物を作った。各クラスに1枚貼ってもらえるよう、中学校訪問でお願いをしている。
- ・ 3点目は、「各中学で行われる秋季高校説明会への積極的な参加」ということで、秋に中学校が高校を呼んで説明会を実施しているが、今までは呼ばれるのを待っていた。本年度に関しては、本校から呼んでもらえるよう働きかけ、市内の中学

校に関しては全て行きたいと考えている。

- ・ 4点目は、中学校の先生へのPRということで、中学校の3年部の学年会議に呼んでもらい、本校の成果を話しながらPRをしていくという予定も立てている。
- ・ 5点目は「学校見学会での生徒による説明」ということで、今まで教師が中学生に説明していたところを生徒に手伝ってもらい、生の高校生の声を中学生や保護者に聞かせて関心を持ってもらおうという予定も立てている。

学校からの報告について意見交換

(質問・意見等)

・ FMラジオに出ているということは進歩だと思う。いつもラジオを流している方がたくさんいるわけではないので、FMラジオというのは難しいところがある。むしろ、放送に出演したということ積極的にいろいろところで発信することが大事なメディアだと思う。こういう番組を持っていることが価値あることだと思うので、そういった活用をしていただきたいと思う。

また、中学ごとの説明会について、こちらから説明に伺うことは本当に良いことなので、積極的な活動を続けていただきたいと思う。

(質問・意見等)

・ 昨年度の学校運営協議会での議論をふまえ、学校としてこのように取り組んでくれていることは、大変うれしく思う。

(質問・意見等)

・ 同窓会では、今は全国大会出場者に対して奨励金のようなものを予算の範囲のなかでさせてもらっている。各部活動とも大変すばらしい成績を収めている生徒が大勢いるので、全国大会に限らず、東海大会でも県大会でもいい成績を収めた子どもたちに、なるべく支援をしてあげたい。今後、役員会で検討していきたいと考えている。

(質問・意見等)

・ 進学実績で、一般入試かAO入試かに分けていくと、どうなるか。

(回答)

・ 国公立大学では、前期試験で3人が合格している。ビジネス探究科の生徒がセンター試験を利用しての推薦入試で合格した。それ以外については推薦入試で合格している。

(質問・意見等)

・ 四年制大学が少し減り、その分専門学校が増えたということだが、その背景としては何が考えられるか。

(回答)

・ 原因の一つとして、3期生になり総合探究科の女子の比率が高くなり、女子を中心に地元の、家から通えて資格が取れる専門学校という流れがあったのではないかと考えている。

| | |
|--|---|
| <p>(質問・意見等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 全国的に地元志向が強まっていると聞く。専門学校の人気が強まっているという話も聞く。 |
| <p>(質問・意見等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ラジオについては、ピンポイントで聞いている方は少ないと思う。清水でもここ最近2、3校、高等学校でこういう番組を持つところが出てきている。高等学校でラジオを利用するところが増えているのではないかと思う。前の校長先生とお話をさせていただいたときに、中部地区の生徒も増やしていきたい、良い生徒がいれば富士のほうに来ていただきたいというお話があった。もし中部でも広報をしたいと考えたら、清水のほうの媒体もご活用いただければと思う。 |
| <p>(質問・意見等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 高校でラジオ利用が増えているということは、高校生や中学生でラジオを聞く生徒がある程度の人数いるのだろうか。 |
| <p>(質問・意見等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 小学生、中学生は市でコーナーを設けている。学校の今ということで、コーナーが毎日ある。高等学校は特に枠を設けていなかった。卒業生とか同窓会の方たちが中心となって支援をしていこうということで、清水南高校の放送が始まっている。 |
| <p>(質問・意見等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ここで、市立高校の検証について事務局より説明をお願いします。 |
| <p>◇市立高校の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立高校はスタートするにあたり、改革基本計画とそれを実行するための計画として改革実施計画を定めて、そちらに則って高校の運営を進めている。5年経ってというところで検証作業を今年度進めていきたいと考えている。そちらの内容については、次回以降の運営協議会において、逐次発表させていただきたいと思う。 | |
| <p>(質問・意見等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 市立高校が6年間やってきたなかで、富士市としてどんな評価をされているのか聞いてみたい。 |
| <p>(回答)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 6年目を迎えていて、10年の歩みの中で検証をしていかなければならないと思っている。当初立てたプランニングが、5年、6年のなかでどのように動いているのか、そうした観点を生徒のあらわれを通しながら検証をしていきたい。 また、生徒の状況については、先生方のおかげで、中学校側あるいは市民の方々からも「学校がずいぶん変わってきたよね。」というご意見をいただくことが多くなった。一般の方々のなかにも、私たちの学校 |

だという意識が芽生えてきている。改革の産みの苦しみというものがあるなかで、着実に前に進んできていると思っている。ただ、学科が3つあるということで、中学校が市立高校にどのような思いを持っているのか、まだまだ浸透しきれていないところもある。いろいろな意味で、前向きな検証をしていけたらいいと思っている。広報公聴についても、まだまだ中学校側にこちらの意図が伝わっていないという声もたくさんあって、そうしたことも検証のなかの結果であろうと思っている。

現在の教育委員会の評価としては、部活動、生徒のあられ等、大変がんばってくれているのではないかとと思っている。何よりも生徒が素直で大変好感を持たれているということ、大変うれしく思っている。

(質問・意見等)

・その辺りも含めて、中学校の校長先生のご意見を伺いたい。

(質問・意見等)

・市立高校でどういうことが起きているのかということを知らない中学校の教師が多いので、中学校の3年部の先生にその成果を分かってもらったほうがいいのかという提案をさせていただいた。

市立高校の生徒とときどき話をするが、非常に満足度は高い。なぜかという、市立高校だからできることであるとか、市立高校にしかできないことをやっている。昨年度、ビジネス探究科の職場実習の発表会に企業の方がたくさん来ていた。そういう関係づくりができていて、職場実習に来た子たちを心から応援していた。そういう地域とのつながりも強く、そういうことができているということ、残念だが、おそらく中学の3年部の先生は誰も知らないと思う。下手をすると、中学校の校長も、そういうオンリーワンの活動をしていることを知らない方もいるのではないかと感じている。

教頭先生が相談に来たときに提案し、校長会としても協力するように私から話をするということを伝えさせてもらった。全部の学校が「いいですよ。」と言ってくれるとは思わないが、意欲を示すだけでも市立高校に対する興味が深まっていくので、そういう面でこの広報活動はとても大事だと思う。

また、市立高校の進路実績を見ると、多様な進路選択が可能な学校だと思う。国立大学から就職まで丁寧に面倒を見てくれる。それもいい宣伝になると思う。それに対応できる教員集団が揃っているということだから、これも一つの売りの材料になるのではないかと考えた。

(質問・意見等)

・皆様のご意見を聞いていて、わくわくしてきました。広報が弱いと言わ

イとウを特に大切にさせていただきたいと強くお願いした。

- ・エは「教育課程の見直し」についてで、高校は平成 34 年度に新学習指導要領の実施予定になっており、その間、センター試験に替わるものが始まっていく。そのようなことを意識しながら、県立高校の様子や、他市の市立高校の様子を見ながら教育課程の見直しを図っていきたいと思う。
- ・オは、探究学習、特別活動の充実で、生徒に関わること。私たち教職員も、この仕掛けを上手く、生徒の学ぶ意欲、行事や部活動に参加する意欲を高めていきたいと思う。
- ・カは「安全教育の推進」で、本校は根方街道を中心に生徒が通ってくるということで、通学に関しては非常に気にしている。また、教育相談については、生徒が誰にでも安心していつでも相談できるという体制ということで、今年度から保健室の養護教諭が二人体制で対応している。
- ・キはPTA、地域連携、各家庭との連携。広報を含めて地域との連携ということで、高校が常に近くにある、学校のことがよく見えて、子どもを市立高校に任せれば安心だという地域との連携を図っていきたいと思う。学校運営協議会の意見をよく聞きながら、学校経営に生かしながらいきたい。
- ・クは「改革実施計画の推進」ということで、クにも関係するが、これからの5年間で一番大切なところかと思うので、そこを上手く乗り切っていくために、検証していきたいと思う。
- ・コは「海外探究研修の充実」で、昨年、ベルギーでテロがあった件もあり、スポーツ探究科のドイツ・オランダの探究研修については、これに替わるものがヨーロッパ以外の地域であればということで検討している。
- ・サの「いじめ・体罰防止対策」については、国で法律が決まったので、それに準じて粛々とやっていく。

平成 28 年度学校経営計画について意見交換

(質問・意見等)

・海外探究研修は、もう少し金額が安くてもいいのではないかという話も聞くが、非常に貴重な体験をさせていただけるので、できるだけ継続していく方向で進めていただきたい。
学校のウェブページは、見ても魅力を感じないしつまらない。情報の更新はされているのかもしれないが、更新されていることが分からない。子どもたちもよく見るので、ラジオと同様にそちらもPRの面で進めていっていただきたい。

(回答)

・ウェブページについては私たちも気にしている。早いうちに変えていこうという動きはある。
海外探究研修については、個人や小規模校ではあの値段では行けないと思うので、考え方によっては安い。この研修をとおして得るものは、

| | |
|----------|--|
| | <p>大きいものがあると思う。</p> |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域から自転車マナーについて苦情が来るということだが、私も近くに住んでいるが、苦情を言うような事象にあったことはない。苦情はどのような感じなのか。 |
| (回答) | <ul style="list-style-type: none"> ・自動車の方が、自転車に対してというもの。私も根方街道を通るが、本校の生徒だけではなく、自転車を引っ掛けそうになったり、並進走行があったりした。 |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・カの「安全教育の推進」で、自転車事故を昨年度より減らすということだが、学校の前の坂をかなり威勢よく下っていく。これは、男女問わず元気に下っていく。下り坂なので、少し気をつけてもらえたらと思う。 |
| (回答) | <ul style="list-style-type: none"> ・折に触れて、集会などで伝えるようにしていく。 |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・困ったことや悩み事を相談できる生徒の割合が90%とあるが、これは良いほうなのか悪いほうなのか。 |
| (回答) | <ul style="list-style-type: none"> ・良いほうではないか。この学校の生徒は素直な子が多いと思う。 |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・先ほどの報告でもカウンセリングの話があり、利用があるということ自体が良いことだと思った。 |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・他の公立高校の話を見るとICTの活用や、情報教育に力を入れているという学校がけっこう多くある。おそらくここでもかなり力を入れていると思うので、そういった面が次年度以降、この計画書のなかに出てきても良いかと思う。 |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・探究学習のことでお話をずっと伺っていて、将来、社会人として考える力、生き抜く力、そんなものをこちらの高校3年間で身に付けられる場所なのかなという感想を抱いた。 |
| (質問・意見等) | <ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学は、全体でどのくらいいるのか。雨の日にそういう子たちを、親が送り迎えをするので、やはり根方街道が混雑する。その分散の仕方みたいなものを親にも指導ができたらいいかなとずっと考えて |

| | |
|----------|--|
| | いる。 |
| (回答) | ・間接的にでも自転車で来ている生徒は、全体で 506 人いる。本校は自転車を使って通学している子が多いとは言えると思う。 |
| (質問・意見等) | ・キャリア教育に力を入れていることはすごく良いことだと思う。商工会議所から見ると市立高校はものすごく良いパートナーになっていただいている。i. club という授業を見させていただいたが、この周囲の学校で受けられるレベルではないと思う。これからも続けていただき、重点的にやってもらいたい。 |
| (質問・意見等) | ・正直なところ、中学校でも探究的な学習というのはなかなかできないが、市立高校では探究的な学習がある程度定着し始めている。学校としてこうして形づくられた、こういう形になってきた要因はどこにあったのか。 |
| (回答) | ・学校改革で指針が出て、そちらの方向を向いていこうではないかという意識が出たことが一つあると思う。さらに、週に 1 回の担当者会議の時間を設定し、授業のやり方を練ってという作業ができたことが、探究学習では大きな力だったのではないかと感じている。 |
| (回答) | ・まだまだ手探りの状態で、みんなで話し合いながらやっている。 |
| (回答) | ・工業科と言えば工業の教員がいて、商業科と言えば商業の免許を持った人がやるが、探究科は教員免許を文科省が出していないので、皆で共有して手探りして、一生懸命教材づくりからいろんなことをやっている。 |
| (質問・意見等) | ・父兄の立場から見ていて、吉原商業から市立高校に変わる、切り替えがすごく上手くできるチャンスに、先生方が上手く切り替えていったということが大きな要因ではないかという感じはある。 |
| (回答) | ・吉原商業がなくなることを惜しむ声も多かった。惜しまれたが切り替えていった。このまま、うまく波に乗れば良いなと思っている。そのために、みなさんのご支援とご理解をいただきたい。 |
| (質問・意見等) | ・探究学習も軌道に乗りつつある。そのことを大切にしつつ、きちんと |

| | |
|---|---|
| | <p>受験に太刀打ちできる力を付けさせるためにも、受験のノウハウについても同時に研究していただきたいと思う。この探究学習はとても良いものだと思うが、一方で、現実の入試では英語で点数が取れないといけないとか、そういう面がある。そちらもにらんでという形でお願いしたい。そういう意味で授業力向上という点が非常に重要ではないかと思う。教える力を高めることを続けていただきたい。</p> <p>もう一つ気になる点は海外探究研修。慎重に決定していただきたいと思う。テロが激しくなっているので、危険な地域には行かない。父兄からの意見聴取もときどき行いながら、反対される人がいなければ実行されてもいいと思うが、ぜひ慎重に決定していただきたい。行かないという選択もあるので、それも視野に含めて考えていただきたい。</p> |
| (追認) | →平成 28 年度教育方針追認 |
| <p>◇学校運営協議会アンケートの結果について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局よりアンケート結果について説明 | |
| 次回日程について | |
| 閉会 | |